

# 当院患者様より

ヤマ先生ありがとうございます。

我が家猫ちゃんのアーニャ♀・ショコラ♂は、ヤマ先生にお世話になり、13年がたちます。10才になるまでは、大きい病気もせず、元気で生活できましたが、11才の1月にショコラが糖尿病を発症しました。私が病院で、取り乱し泣きじゃくりながら、ショコラのこれからを案じ、先生にご相談したところヤマ動物病院に通われている糖尿病患者さんの事を、丁寧に教えていただきました。でもインスリン注射＝低血糖という考えの私の心配度合はおおきかったです。

血糖の高い日(毎日の値より高い)もあれば、血糖が低い日(毎日の値より低い)もあります。高ければ、いつもよりインスリンを多く注射する。低ければ、インスリンをどのくらい注射すれば低血糖を起こさないか、ヤマ先生が朝晩にもかかわらずご指導くださっています。時には、夜7時まで診察で、お疲れのところ、「ショコラが心配だから2時間後の9時過ぎにもう一度血糖を計り、それからインスリンを打とう」と、夜、私の連絡があるまで待っていて下さいます。そのおかげで、ショコラは一度も低血糖を起こしたことはありません。糖尿病は、色々な病気を併発してしまいます。ヤマ先生は、そのことを危惧され「バンフェノン」というサプリをショコラに処方してくださいました。魔法のサプリです。今は、糖尿病を除けば、血液検査はオールAです。

先生本当にありがとうございます。

看護師さんありがとう・・・ いつも優しくアーニャ・ショコラに接して下さりありがとうございます。ヤマ動物病院の看護師さんの、電話での対応・病院でのお仕事ぶりには頭がさがります。そして動物の目線で接して下さいます。アーニャ・ショコラには天使のお3人です。

追伸・・・ヤマ先生、夜中や祝日の緊急診療でお体を壊されないようにしてください。恥ずかしながら、何度お世話になったことか・・・いつも嫌な顔もされず、飼い主、猫ちゃん、ワンちゃんのために診察をして下さいます。そして先生は、私(飼い主)の心のドクターです。飼い主の精神メンタルもして下さいます。

このホームページをご覧の皆さんも、きっとヤマ動物病院で治療をうければ、猫ちゃん・ワンちゃん・飼い主様も幸せな生活がおくれます。

駿河区在住 M・M

